



## 私立高校受験のための準備を開始しよう

- 茨城県内では、1月9日（日）から私立高校の入学試験が始まります。そこで、今回は、私立高校受験に向けて、冬休み中から必要な準備や学習法について特集します。



- 次のことを参考にして、計画的に準備を整えていきましょう。

### 1 受験日の交通手段を決めておく

(1) 電車・バスなどの公共交通機関の利用がお勧めです。予定した時間に会場に到着できます。毎年、多くの受験生がこの交通手段です。

また、冬休み中に、この方法で実際に行ってみることが質の高い準備となります。

(2) 自家用車による送迎の場合は、渋滞回避のため試験会場よりやや離れた場所で降車しましょう。会場の入口周辺は大変に混雑しています。

### 2 早すぎない到着時刻を決めておく

受験票に記されている集合時刻の20分程度前に到着すれば十分です。早く到着しても早く入室できるわけではなく、寒い外で待つ時間が長くなるだけです。

余裕をもつことは大切ですが、早すぎない到着時刻を設定しましょう。

### 3 夜型から朝型へ生活のリズムを修正する

脳のパフォーマンスを最大に発揮するためには、次のことが必要です。

(1) 脳にも毎日、休養を与える。これには、十分な睡眠と栄養が必要です。

(2) 脳は、起床後3時間まではウォーミングアップ中です。冬休み中も「早寝・早起き・朝ご飯」の生活リズムで、試験開始時刻に脳がフル活動できる習慣を定着させておきましょう。

## 冬休みのおすすめ学習法

- 今まで自分がやってきたことを見直そう！

私立高校入試が「あと何日かで始まる」と考えてしまうとつい焦ってしまいがちですが、焦れば焦るほど実力が発揮できなくなってしまいますので、落ち着いて勉強に取り組んでください。この時期の受験生に必要な勉強法は、新しい参考書や問題集ではありません。本当に必要なのは、今まで勉強してきた教材を見直すことと、(今までの実力テストの見直し)学習内容を最低3回はくり返し復習することです。本番までの限られた時間の中で、いかに多く復習できるかが、合格に向けての最重要ポイントといえます。

- 過去問を上手に活用した勉強の進め方

テストに慣れておくためには、過去問を活用した勉強も一つの方法です。他にも、中学の総まとめ教材があれば、それを完成させるのでもかまいません。「過去問と同じ問題が出題されるわけがないので、勉強しなくてもいい」とは決して思わないでください。入試当日は誰もが緊張してしまいます。あらかじめ出題パターンや出題レベルを知っておくだけで、当日の焦りを防げます。

この冬休み体調を崩すことがないよう規則正しい生活を送り「合格」を勝ち取りましょう。

